

第5次原村総合計画の策定にむけて

第1回ワークショップ資料

平成27年2月4日

『ワークショップのスケジュール』

テーマごとに皆さんから自由な意見をいただき、総合計画に反映します。

2月

第1回ワークショップ	平成27年2月4日（水） 19:00～
テーマ	: 「第5次原村総合計画への取り組みの主旨など」、「原村の課題・まちづくりなどの方向性」について
資料・材料	: 「原村の現状」「アンケートの結果報告」の資料、白地図、現況土地利用図
ワークショップの内容	: 資料の説明→白地図、現況土地利用図を使いながら総合計画策定に向けての課題・要望などを吸収
第2回ワークショップ	2月 中旬
テーマ	: 「自然環境・生活環境」について
資料・材料	: 「自然環境・生活環境」に関わる現状の施策についての評価結果、白地図、現況土地利用図
ワークショップの形式	: 資料の説明→白地図、現況土地利用図を使いながら当部門の課題・施策への要望などを吸収
第3回ワークショップ	2月 下旬
テーマ	: 「教育・文化・健康福祉」について
資料・材料	: 「教育・文化・健康福祉」に関わる現状の施策についての評価結果、白地図、現況土地利用図
ワークショップの内容	: 資料の説明→白地図、現況土地利用図を使いながら当部門の課題・施策への要望などを吸収

3月

第4回ワークショップ	3月 上旬
テーマ	: 「産業振興」について
資料・材料	: 「産業振興」に関わる現状の施策についての評価結果、白地図、現況土地利用図
ワークショップの内容	: 資料の説明→白地図、現況土地利用図を使いながら当部門の課題・施策への要望などを吸収
第5回ワークショップ	3月 中旬又は下旬
テーマ	: 「村づくり」（村づくりの理念、将来像、施策について）」
資料・材料	: 現総合計画の村づくりの理念、将来像、施策についての評価結果
ワークショップの内容	: 資料の説明→当部門の課題・施策への要望を吸収

『第5次原村総合計画』策定の背景

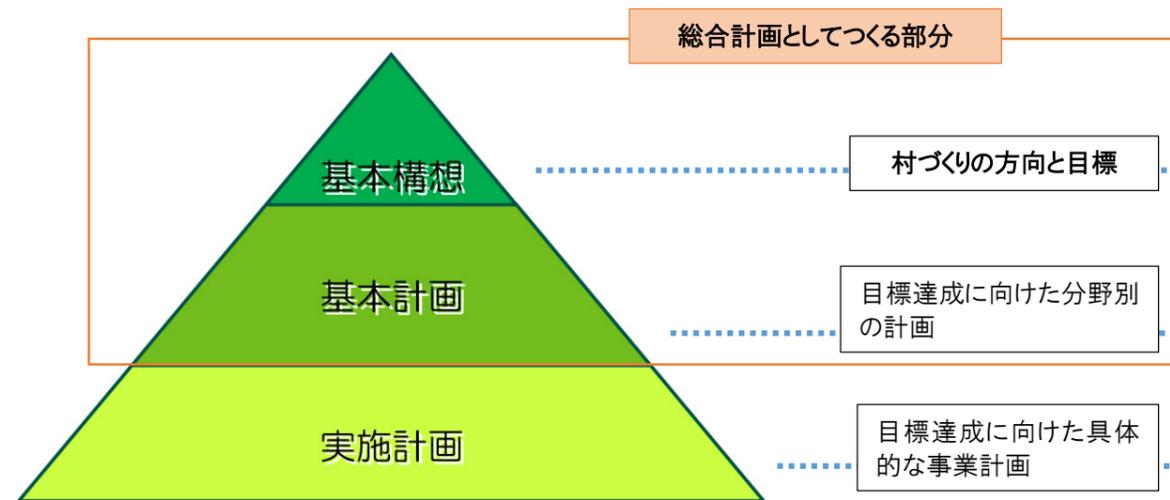
原村では、平成18年度から、第4次原村総合計画『人も地域も輝く緑豊かな原村』を目指し、「環境にやさしい」むらづくり、「日本一元気」なむらづくり、「産業連携と交流」によるむらづくり、「自立と協働」のむらづくりの4つの基本理念のもと、「原村らしい」村づくりを進めてきました。

一方、人口減少及び少子化、高齢化の状況がより大きな社会問題として公表されるとともに、首都圏への一極集中からの脱却、低迷する経済からの脱却など「地方創生」を掲げ、国や地方自治体が一体となって取り組むことが必要となっています。

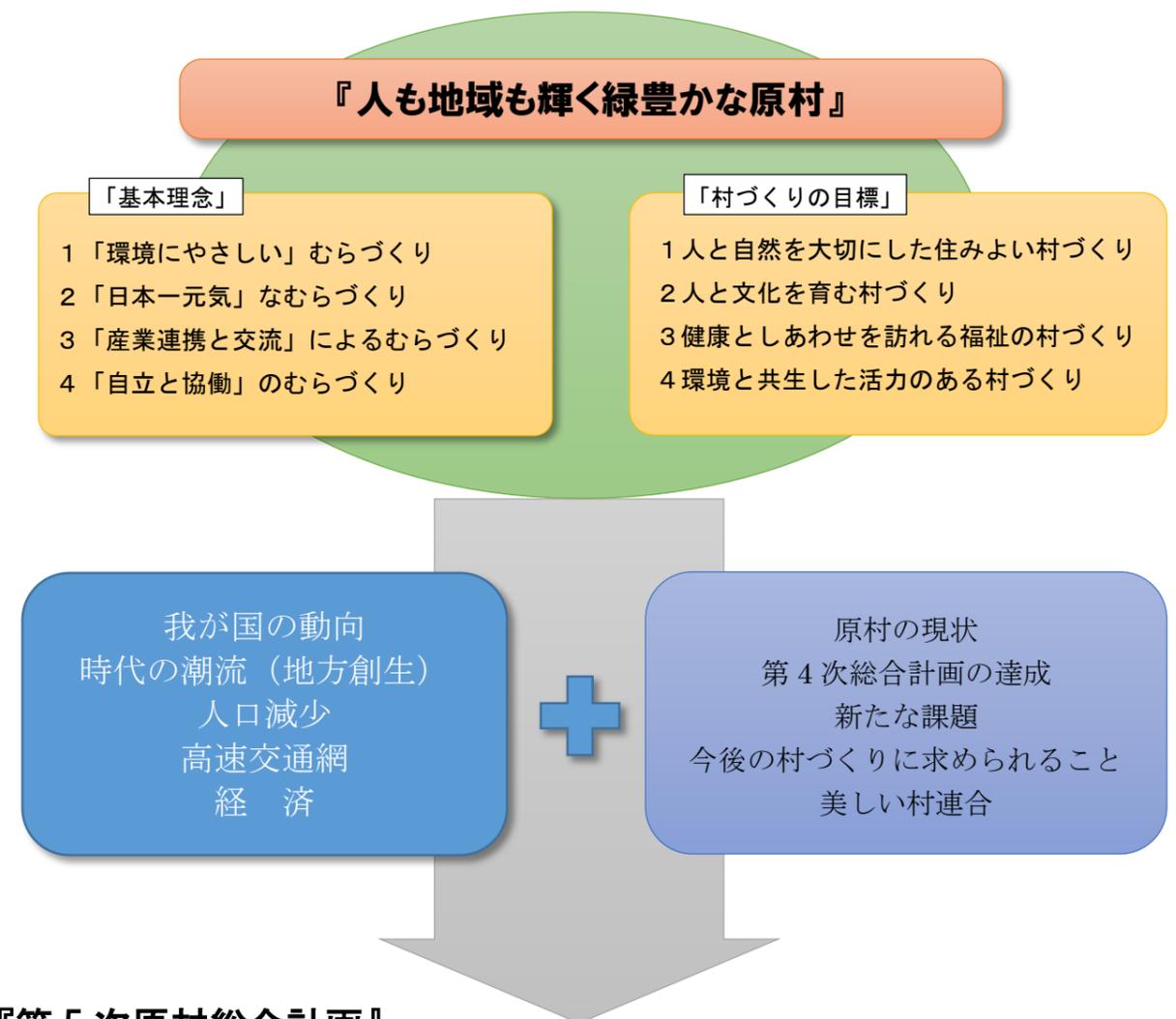
さらに、平成39年（2027年）開業を目指して、東京-大阪間を結ぶリニア中央新幹線の建設が始まり、大都市圏との移動時間が大きく短縮される見込みで、諏訪圏域の社会状況、まちづくりも大きく変わろうとしています。

このような時代背景や社会状況、今後の変貌を見据えつつ、これからも住みよい、元気な原村づくりを進めるため、平成28年度からスタートする「第5次原村総合計画」の作成を進めています。

【総合計画の構成と実施期間】



『第4次原村総合計画』



『第5次原村総合計画』

次の世代へつなぐこと、大切に守ること、新たな試みが必要なこと など今後の原村づくりに必要なこと、何をめざすのかを盛り込みます。

